

言語対照研究系
基幹型共同研究プロジェクト

日本列島と周辺諸言語の 類型論的・比較歴史的研究

リーダー：教授 ジョン・ホイットマン

主要部後置型

形態論的膠着性

類型論的特徴を多く共有する 東北アジア言語地域

(日本語、アイヌ語、ツングース諸語、
韓国／朝鮮語、ニヴフ語、モンゴル諸
語、チュルク諸語、ユカギール語、
チュクチ・カムチャツカ語族)

1～2音節語幹

母音調和

SOV語順



この地域の形態的・統語的・音韻的特徴及び通時的変遷を解明

形態統語論班

「名詞化と名詞修飾」

日本語の連体形をめぐる研究に重点を置き、名詞修飾形の意味論的・統語論的機能とその変遷について、周辺諸言語と対照研究を行う。

音韻再建班

一般的に認められている語族・語群を対象とし、歴史的再建を試みる。既存の研究を再検討し、最新の音韻論研究の成果を加える。

国内外約40名の
研究者

「東北アジア言語地域」研究の世界的拠点といえる
日本から、研究成果を広く世界に紹介